様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和7年度第2回朝霞第五小学校学校運営協議会	
開催日時	令和7年7月11日（金） 午前10時00分から午前11時25分まで	
開催場所	朝霞市立朝霞第五小学校 体育館3階 会議室	
出席者及び欠席者の職・氏名	正野寛樹 白鳥成章 菅原慎也 飯倉昇明 蔵田ひと美 高野友則 田辺敏晃 田邊雅也 司会：猪狩一史 記録：尾崎真由美 ※【欠席】 槇本太樹	
議題	(1) 本校の不登校の現状と課題について (2) 1学期とこれからの教育活動について (3) その他	
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度 第2回学校運営協議会 次第 ・ 朝霞第五小学校の生徒指導について ・ 学校要覧 ・ PTA 広報誌「けやき」 	
会議録の作成方針	☐ 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	☐ 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	☒ 要点記録	
	☐ 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	☐ 会議録の確認後消去 ☐ 会議録の確認後 か月
会議録の確認方法 司会・記録による確認		
傍聴者の数	0人	
その他の必要事項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

《令和7年度第2回学校運営協議会》

1 開会の言葉（教頭）

2 会長あいさつ

正野：猛暑がひどいので、熱中症対応をお願いしたい。不登校の議題があるようなので、学校教育方針にそって考えていきたい。

3 校長あいさつ

校長：協議よろしく申し上げます。1学期の振り返りを後ほど説明させていただきます。

正野：それでは議事に移らせていただきます。この会議は原則公開するものとなりますが、委員の皆様には、ご賛同いただけますでしょうか。

（委員のうなずき）

正野：本日の会議は、委員9名のうち、半数以上の出席がありますので、朝霞市学校運営協議会規則第10条により、成立となります。

4 熟議

（1）本校の不登校の現状と課題について

【質疑応答】

菅原：19人の内訳は分かるか。

小林：夏休み調査で詳細を市に提出予定なので、現在調整中。

菅原：共働きで家に一人にいる場合もあるか。

小林：現状そういう家庭もある。

菅原：オンライン参加状況は。放任になっているという状況もきく。介入が必要になるのではないか。

小林：学校以外の魅力が多い。一人になると楽に流れる現状がある。

蔵田：実質減った印象があるが。

小林：1学期段階ということもある。例年、3学期までに増えていく傾向がみられる。

正野：高学年になるにつれて増えていくか。

小林：そういう傾向がみられる。

田辺：コロナ禍と比べてどうか。

小林：出席停止処置があったので、実情は比べられないが。

田辺：オンラインの参加率は？

小林：来られない子はオンライン参加も難しかった印象がある。

白鳥：学校と家庭の認識の違いはあるか。

小林：親子の関わりが要因の場合、一致しないこともある。

蔵田：どこまで家庭と学校が協力しているのか。現状は。

小林：家庭による。うまくいく家庭とうまくいかないケースがある。

飯倉：学校としての対応策について、もう一步踏み込んだ対応が必要なのでは。家庭に任せても変わらない。ぜひお願いしたい。

蔵田：他市で不登校対応の別室が増えている。保健室以外で自由登校向けの部屋はできないか。学校の居場所、意義の必要性が迫られている。

(2) 1学期とこれからの教育活動について

【質疑応答】

特になし

(3) その他

- ・週時程を変えていきたい。次回運営協議会で提案予定。教員の時間の確保、児童の学びの充実に向けて。(校長より)
- ・60周年行事についてのお願い。学校運営協議会の方に卒業生としてスペシャリストとして実行委員会をお願いできないか。(現PTA会長より)

【質疑応答】

特になし

5 諸連絡(教頭)

- ・次回の開催日について
- ・運動会について

6 閉会の言葉(教頭)

終了